



A4判変型・112頁
オールカラー
本体6,300円+税

歯科のための 位相差顕微鏡 活用・実践マニュアル

【執筆代表】塚本高久（愛知県・塚本歯科クリニック）



詳しい
情報は
こちら

口腔内の細菌叢をリアルタイムに可視化することで、
歯周病のリスク診断補助や治療前後の評価に活かせます。
さらには、患者教育やモチベーション維持にも！
“百聞は一見にしかず”です。



歯科においては近年、CBCT、マイクロスコープ、IOSなどの先端技術を導入した治療技術が浸透し、術者も患者もその恩恵に浴しています。本書では、新たなアイテムとして歯科のための位相差顕微鏡の活用について取り上げました。位相差顕微鏡は予防歯科を冠している歯科医院にはいまや欠かせないものとなっています。歯科医院では以下の目的で活用・実践がなされています。

- ①細菌の種類や活動性をリアルタイムで観察することで歯周病などのリスクを推測して治療方針の決定に寄与する。
- ②治療前後の細菌叢の変化から改善状況を確認する。
- ③細菌の状態を患者と共有することで、患者のモチベーション維持に活用する。

本書では、位相差顕微鏡の基本、観察方法のコツ、細菌たちの特徴、臨床への応用方法、そして未来への可能性について最新の情報を交えながら紹介しています。ぜひ、予防歯科の新たな潮流に注目してみてください。

CONTENTS

- | | |
|---------------------------|-----------------------------|
| Chapter1 位相差顕微鏡を歯科で活用する | Chapter5 位相差顕微鏡による観察の限界と注意点 |
| Chapter2 正しい検体採取と標本作成 | Chapter6 臨床への応用方法 |
| Chapter3 口腔細菌の典型的な正常像と異常像 | Chapter7 これからの可能性と未来展望 |
| Chapter4 代表的な細菌とその特徴 | |

推薦します！

歯周病治療において位相差顕微鏡による患者さんへの説明は最強の動機づけとなります。
今回、塚本高久先生が出版された位相差顕微鏡のマニュアル本は臨床の現場において
非常に役に立つ内容であると確信いたします。ご購入されることを強くお勧めいたします。

生田図南（国際歯周内科学研究会常任理事／熊本県・生田歯科医院）

ゼネラルデンタルカタログ
GENERAL DENTAL CATALOG

WEB版

歯科製品情報、講演会・セミナー、
業界情報もまとめてチェック！

掲載製品3,500点以上

無料 会員登録はこちら

<https://dentalcatalog.jp/temp/door/>



デンタルダイヤモンド社

検索



株式会社 デンタルダイヤモンド社

〒113-0033 東京都文京区本郷2-27-17 ICNビル3階
TEL. 03-6801-5810(代) / FAX. 03-6801-5009